

令和2年度定期監査結果報告書（市立小中学校）  
に基づく改善策及び顛末

令和3年6月  
糸島市

令和2年度定期監査結果報告書（市立小中学校）に基づく改善策及び顛末

指摘事項及び意見等	主管課における措置、処理の経過及び対応策
<p>■定期監査結果報告書（市立小中学校）</p> <p>第7 監査の結果</p> <p>2 監査委員の意見</p> <p>危険箇所の対応については、計画的に実施されており、今後も順次、危険箇所解消のための対応を継続されたい。</p> <p>鍵の管理については、より一層の適正な運用を行われたい。</p> <p>理科等薬品の管理については、廃液の保管方法や定期点検（管理要綱では「毒物、劇物、危険物は学期1回以上」である。）等について改善されたい。</p> <p>機械警備による安全管理については、確実な機器の設定と施錠の徹底により、不備のない防犯体制を整え、学校の安全確保に努められたい。</p> <p>非常変災時の対応については、各学校とも行動計画等を策定し、これに基づき訓練等が実施されている。今後も避難訓練等を定期的に実施し、非常変災に備えられたい。</p> <p>個人情報保護の状況については、管理方法が各学校に委ねられている実情にある。学校教育課によれば、GIGAスクール構想による児童・生徒への一人1台のタブレット端末の配備に際してセキュリティポリシーを策定中とのことであったが、例外的に個人情報を学校外に持ち出す場合等の取扱い基準とは性質が異なるものである。個人情報の漏えいは児童・生徒等に重大な被害を及ぼすおそれがあり、個人情報の管理方法については、教育委員会において統一した基準の整備が必要であると考えます。この件については前々回の監査時より指摘している事項である。</p> <p>なお、個々の軽微な指摘等の留意事項については、別途教育委員会へ通知した。</p> <p>3 まとめ</p> <p>監査の実施にあたっては、事前に関係書類等を提出していただき、予備調査を実施のうえ実査を行った結果、各学校において円滑な監査を執行す</p>	<p>危険箇所の対応及び鍵の管理については、引き続き適切に対応するように努める。</p> <p>理科等薬品の管理については、各小中学校に対して令和3年1月8日付けで文書を発出し、「糸島市立小中学校理科等薬品管理要綱」の遵守を徹底するよう再度周知した。</p> <p>機械警備による安全管理については、確実な機器の設定と施錠の徹底について、令和3年5月中に文書で各小中学校に周知するとともに、人事異動を考慮し、今後、毎年4～5月に文書による周知を行うことで、学校の安全確保に努める。</p> <p>非常変災時の対応については、今後も定期的に避難訓練等を実施し、行動計画等の見直しと改善を図りながら、引き続き非常変災に備えるよう努める。</p> <p>個人情報保護の状況については、令和元年9月に実施した各小中学校の個人情報の取扱状況の調査結果をもとに、令和3年3月に糸島市教育情報セキュリティポリシーを策定し、情報資産（データ）の個人情報の管理方法に係る統一した基準を整備した。同基準を運用する際の具体的な事務手続については、令和3年8月末を目途に定めることにしている。</p> <p>紙の個人情報についても、情報資産の個人情報と同様の取扱いを行うこととし、管理を徹底していく。</p> <p>今回の指摘事項については、全小中学校と共有し、適正な管理及び改善に努める。</p> <p>コミュニティスクールについては、今後とも充</p>

令和2年度定期監査結果報告書（市立小中学校）に基づく改善策及び顛末

指摘事項及び意見等	主管課における措置、処理の経過及び対応策
<p>ることができた。</p> <p>各学校では、新型コロナウイルス感染症対策として、検温、消毒の徹底、三密の回避等の感染防止対策措置が、厳重に講じられていた。</p> <p>また、GIGAスクール構想による児童・生徒への一人1台のタブレット端末の配備についても、着実に準備が進められていることが確認できた。</p> <p>コミュニティスクールについて、コロナ禍にあっても地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていくという積極的な姿勢が認められた。今後も継続的な取組をお願いする。</p> <p>以上のとおり、令和2年度定期監査結果について記述したが、それぞれの指摘事項を念頭におかれ、今後とも安全かつ円滑な学校運営に努められるよう望むものである。</p>	<p>実に努める。</p>